

# 臨床研究の御案内

研究課題名:

## 『高次脳機能障害の神経心理学的検査、fMRI 検査の統計学的解析』

研究所属部署 : リハビリテーション科

研究責任者 : 河野寛一

研究目的 : 高次脳機能障害の評価は、神経心理学的検査や MRI、機能的 MRI(fMRI)で行われています。障害された脳の解剖学的検査である fMRI(定性的)の結果と、神経心理学的検査(定量的)の間の相関性を検討して、より正確な高次脳機能障害の診断評価の確立を目的とします。

研究方法 : 解剖学的な検査は MRI(fMRI)で行います。高次脳機能障害を示す殆どの患者さんは既に入院中に受けています。神経心理学的検査も入院中に作業療法士や言語聴覚士が行って、いずれも、高次脳機能障害の診断に用いられています。本研究は過去に潤和会記念病院に脳卒中や脳挫傷などで脳機能障害が生じて入院治療とリハビリテーションを受けられた患者さんのうちで、高次脳機能障害を認めた方々の診療・検査記録を用いて、二次解析、検討を行います。

**各患者さんの個別情報は匿名化して分からなくしています。**

期間: 2024 年当院倫理審査認定後～2026 年 3 月 31 日。

本研究は潤和会記念病院倫理委員会により承認された研究です。過去の臨床記録を参照するもので、高次脳機能障害の方々の新たな計測等はいりません。

お問い合わせ先:

平日 9 時～17 時

リハビリテーション科 河野寛一

2024 年 10 月 1 日

潤和会記念病院

一般財団法人

潤和リハビリテーション振興財団

JUNWA REHABILITATION FOUNDATION

